



第79号

発行日 令和7年3月1日
 発行 中央地区社会福祉協議会
 住所 相模原市中央区富士見2-13-1
 中央公民館内
 電話 758-0130
 編集 広報部会
 ※紙面についてのお問い合わせは上記へ



中央地区社協ホームページ [相模原市 中央地区社協](#) で検索！(相模原市社協サイト内)

三世代交流で深まる地域の絆

わいわい！楽しく！！仲良くなろう！～三世代交流～

中央地区社協では6拠点（相生・さがみはら・中央千代田・ふじみ・むらとみ・MYT（松が丘・弥栄・高根））で三世代交流を実施しています。
 各拠点で幅広い年代の方々が楽しめるイベントを企画していますので、是非ご参加ください！
 開催日や内容は自治会回覧や掲示板などでご確認ください。

ふれあいさがみはら「西門ハロウィン2024」10/29（火）



西門商店街でハロウィンパレードが開催されました。このイベントは、三世代の交流を目的としており、子どもや若者を支援するNPO法人「西門ホットスペース コローレ」、ふれあいさがみはらによる実行委員会が主催しました。当日は肌寒く、雨が降る中でも、アーケード街を彩る衣装をした地域の子もたちや若者、高齢者が楽しげに歩き、心温まる交流を深めました。素晴らしい生演奏やシャボン玉が舞う中、沿道からの「すてき」「可愛い」といった声に参加者たちは手を振り、笑顔で応えていました。近隣店舗からはお菓子が配られ、カラフルなわたがしやわなげのゲームも用意され、参加者たちは皆、楽しそうに笑顔を浮かべていました。地域との絆が一層深まる、素晴らしいパレードでした。（小林）



ふれあいMYT「モルック・ポッチャで遊ぼう」11/30（土）

弥栄小学校体育館で、約60名ほどの老若男女が参加し、モルック・ポッチャ・わなげ・ダーツを行いました。
 寒さを忘れゲームに熱中し、最初はうまくできなかったが、段々慣れ上手になり楽しい一時を過ごしました。（山田）



ふれあい中央千代田「お汁粉とポッチャで交流会♪」12/21（土）



参加者 50 余名で百歳体操の開始、椅子に座っての全身屈伸は適度な運動で大変な人気。スタッフが作るお汁粉・きな粉餅で子どもも大人も舌鼓。心地よい師走の冷気。ポッチャで交流を深めました。（林部）

令和6年度 中央地区社協の活動報告

「手と手をつなぐほのぼのコンサート」 ～花咲くところに笑顔の輪～ 9/21 (土)

歌手の叶友理子さんの素晴らしいピアノ演奏と澄んだ歌声で、小さな子どもから高齢者までおおいに楽しめたコンサートとなりました。演奏の前に叶さんから振り付けや曲の背景説明があり、参加者は迷いながらも振り付けに参加でき、また感情移入が一層得られたと感じました。

初めて2部制となっており、前半では子どもたちが手作りマラカスを振り、体も動かすなど楽しめ、後半は大人向けの秋らしさを感じる演奏で、アツと言う間のひと時を過ごしました。(松田)



シニア世代の交流会「グラウンドゴルフ体験会」 10/2 (水)

中央ふれあい広場でグラウンドゴルフ体験会を行いました。秋の季節に入ったのに残暑が厳しく、シニア世代には大変な日でしたが、16名が集まり4組に分かれてプレーを行いました。

ほとんどの人達が、初めてなのでなかなか上手いかず大変でしたが、段々と上手になり、面白くなってきた時には時間になってしまい残念でしたが、楽しくプレーすることが出来ました。(山田)



シニア世代の交流会 「シニアのためのスマホ講座」 10/15(火)、29(火)・2/18(火)、25(火)

スマホ講座はいつも好評で、今回はアンドロイド(Android)についての講習で各回10名の募集でしたが直ぐに定員に達しました。

スマートフォンとアプリについての説明から始まり、地図と写真の取扱いやセキュリティ関連で注意すべき点について学びました。メイン講師は1名でしたが、補助講師3名の対応があり、参加者は苦戦しながらも数種類の機能を体験することができました。いろいろなことが分かり大変に良かったと参加者から感想が聞かれました。(松田)



視察研修「日本フードエコロジーセンター」 10/18 (金)

視察研修で得た貴重な体験を通じて、実践的な知識が身につきました。特に印象深かったのは、現地のリアルな環境や状況を直接目にする事で、理解を深めることができた点です。この施設(会社)では、廃棄物(余剰食品)のSDGsが実践されており、廃棄物が豚の餌に変わり、再利用されることで、食料として循環されるという取り組みが行われていました。この取り組みは経営的にも確立されて

おり、私たちも食品ロスを減らす努力が必要だと実感した視察でした。(矢光)



中央地区っていいなあフェア 「みんなで楽しむ催しDay！」 11/17 (日)

昨年に引き続きくドボンゲーム<缶バッジ作り>を行いました。ドボンゲームは前回より約3倍(150人超)の方に楽しんでいただきました。

缶バッジ作りでは今回はピンでもマグネットでも作れるようにしました。

令和7年の干支のヘビをたくさんの方が色とりどりのカラーに仕上げていました。ご参加ありがとうございました。(山下)



ドボンゲームに挑戦

ワイワイ、がやがや

福祉講演会「音楽と落語の宅配便」 11/18 (月)

落語ができるギタリストとして活躍中の濱乃志隆さんのギターと歌で懐かしい歌をみんなでうたい、楽しいトークに大笑い!更に面白い落語まで!

参加者74名の会場には笑い声があふれ、アツという間に時間が過ぎました。「むかし『歌声喫茶』ってあったヨネ」と青春時代をなつかしむ声も…。

講座の後はモルックも楽しんで、みなさん若者気分で帰られたのではないのでしょうか。

笑いは健康の源と感ずる講演でした。(中島)



地区社協の活動は、ご寄付や募金などで支えられています

★赤い羽根共同募金・年末たすけあい募金にご協力ありがとうございました★

(10月～12月実施)

「自分の町を良くするしくみ」

赤い羽根共同募金は、地域の社会福祉施設の整備や、私たち地区社会福祉協議会が取り組む地域福祉活動にも活用されています。

区 分	金 額
赤い羽根募金	1,236,990円
年末たすけあい募金	570,850円
合 計	1,807,840円



令和6年度中央地区内表彰受賞

相模原市社会福祉功労者表彰（10年以上）

- ・鳥海千秋 会長
- ・松田正則 理事
- ・矢光喜則 協力会員

相模原市社会福祉協議会顕彰（5年以上）

○個人：田坂正子 理事
岡野 博 理事

○団体：手芸サークル ももの花
サロンDOちかちゃん



中央地区社協子育てサロン

(予約不要・参加費無料)

中央地区では現在むらとみ、弥栄地区で子育てサロンを開催しています。

プロの保育士さんによるエプロンシアターや手あそび、育児相談、またお母さん同士のお話の場として開催しています。地域の民生委員・児童委員さんもお待ちしています。

詳しくは中央地区社協ホームページをご覧ください。



この春小学校へ入学されるみなさんへ

中央地区内小学校（中央小、富士見小、弥栄小）の新1年生へ「キラちゃんチャーム」（反射板キーホルダー）を入学式でプレゼントします。どうぞご利用ください。

ご入学おめでとう
ございます。



編集後記

今年も冬から春へと変わる季節ですね。動物たちも活発に活動を開始。2～3年前より新聞やテレビなどでとり上げられる熊の出没。冬眠から目覚める熊や越冬する熊もいるようです。これからの季節、山菜取りに行くと熊と遭遇する可能性もあり大事故にも繋がる危険な時期です。相模原市の緑区では猿、鹿、猪などの野生動物が多く観られ、自然環境に恵まれているようにも思われるが、実際は農作物を食い荒らし住民の生活被害にも影響が出ている。そもそも、山での餌不足となった原因は、人間による開発汚染や温暖化の影響により、気候変動といった環境破壊などで生態系が変わり、大きな問題となっています。

ところで皆さんご存じでしたか？中央地区にも狸、ハクビシンが生息していること。最早里山化？（鈴木）

ふれあいむらとみ ～子育てサロンの時間～

日時：毎月第4金曜日（7・8・12月は除く）
10時30分～11時30分

会場：矢部自治会館（矢部3-14-7）

※駐車場はありません

対象：0歳～3歳児くらいの親子

協力：相模保育園



子育てサロンやえい

日時：毎月第1水曜日（1、8月は除く）
10時30分～11時30分

会場：弥栄児童館（弥栄1-7-18）

※駐車場はありません

対象：0歳～3歳児くらいの親子

協力：相生こども園

